

北の杜 通信

4月号

No. 425

2025年(令和7年)4月1日



発行/調布市北部公民館 〒182-0014 調布市柴崎2-5-18

☎(042)488-2698 FAX(042)488-2787

Eメール:hokubuk@city.chofu.lg.jp



親子科学教室

小学1、2年生とその保護者がいっしょに参加する教室です

保育付き
教室です

さん 酸とアルカリであそぼう

～おふろのシュワちゃんをつくろう～



おやこでいっしょにまなぶきょうじつです。
ホットケーキがピンク色に変色!?
酸とアルカリがどんな色に変色
させるのか実験してみよう!
楽しい入浴剤も作るよ。



【教室のプログラム】

- ①色水を使って、酸とアルカリで色が変わることを確かめます。
- ②重曹、クエン酸、紫イモなどを使って、お湯や水に入れると二酸化炭素が発砲する入浴剤をつくります。

注意 ホットケーキの試食(ひと口程度)があります。小麦アレルギーの方はお控えいただきご注意ください。卵・乳成分は含まれていません。



●日程 **5月17日(土) 午後2時～3時30分**

●会場 北部公民館 第1、2学習室

●講師  **坂口 美佳子 氏** (科学読物研究会運営委員)

講師の紹介

平成10年から北部公民館で年に数回実施している小学生向け科学実験教室の先生です。年間250回以上の科学講座を全国各地でこなし「科学の楽しさ・面白さ」を人々へ伝える伝道師です!

●対象 小学校1、2年生とその保護者(市民優先) ●定員 10組20人(多数抽選)

●参加費 親子で200円(当日集めます)

●持ち物 えんぴつ、汚れてよいタオル、割りばし(ホットケーキ試食用)、飲み物(水筒やペットボトルで)

●保育 1歳6カ月以上学齢前まで5人(多数抽選)

保育オリエンテーション5月17日(土) 午後1時30分～親子で要出席

●申込み 往復はがきまたはメールに、住所、参加する保護者と子どもの氏名(ふりがな)、学年、電話番号、保育希望の場合は、お子様の氏名(ふりがな)、月齢、性別を記入して北部公民館「親子科学教室」係へ。

●締切り 5月6日(火) (必着)

芸術鑑賞講座

全3回

葛重と3人の浮世絵師

～歌麿、写楽、北斎～

江戸後期の敏腕プロデューサー葛重こと版元・葛屋重三郎が見出した3人の浮世絵師を取り上げて作品の魅力を解説します。

●日程

- ① 5月11日(日) 喜多川歌麿
～美人大首絵登場～
- ② 5月24日(土) 東洲斎写楽
～10カ月で消えた浮世絵師～
- ③ 5月25日(日) 葛飾北斎
～名作『富嶽三十六景』誕生～

●時間 午後2時～4時

●会場 北部公民館 第1、2学習室

●講師 斎藤 陽一 氏 (美術ジャーナリスト)

●定員 申込み順40人

●申込み 4月8日(火) 午前10時から北部公民館へ電話または窓口でお申込みください。

画塾北社会主催

第4回

全2回

絵画体験教室

水彩や油絵を始めたい人、絵画の技法を習得したい人! 絵画の基礎から学びます。

油絵(アクリル絵の具)、パステル、水彩絵の具、鉛筆など好みの表現を使って、色紙に描いてみましょう。



●日程

- ① 4月20日(日) 遠近法で風景を描く(富士山)
- ② 5月3日(土) 色彩表現で風景画を仕上げる

●時間 午後1時～3時

●会場 北部公民館 美術室

●講師 吉村 周子 氏 (画塾北社会講師、画家)

●参加費 600円(当日徴収)

●持ち物 雑巾 ●定員 申込順15人

●申込み 北部公民館へ電話か窓口で受付中。(3月21日(金)から申込受付を開始しています。定員に達した際はご容赦ください。)

北の杜ギャラリー

画塾・北社会

春季絵画展



会員の作品が20点展示されます。お楽しみください。

展示期間 4月19日(土)～5月4日(日)
午前9時～午後5時 ※月曜休館

印刷機操作講習会

公民館では、市民団体の自主的な活動のため、印刷機の利用サービスを行っています。利用する場合は、講習の修了証が必要となりますので、希望する団体は講習をお受けください。(営利及び個人的な目的の印刷は不可です)

●日程 4月12日(土) 午前10時～11時

●会場 北部公民館 美術室

●定員 申込み順10人(市民優先)

●申込み 北部公民館へ電話または窓口にてお申込みください。

講習修了証をご提示いただければ、北部・東部・西部公民館及び文化会館たづくりの印刷機を使用することができます。



西部公民館(042-484-2531)のイベントは、左の二次元コード「西部公民館だより」からもご確認いただけます。

報告

【2月1日(土) 実施】

国際理解講座・時局講演会

パレスチナの今とこれから
～大きな見取り図で考える今後の中東と世界

東京外国語大学アジアアフリカ言語文化研究所教授の黒木英充さんによる表題の講演会を実施しました。

中東の現在の状況がどのような歴史的背景から至っていったのかを解説されました。そこには、第1次世界大戦から始まる国民国家主義から生まれた民族差別の問題が今に至るまで影響を与えていることがわかりました。これらの問題から起こる紛争の解決には多くの困難がありますが、国連を機能させることがとにかく重要で、それが無ければ世界はカオス状態になってしまうことが講師から語られました。2時間を大幅に超える講演でしたが、参加者は最後まで講師の話に耳を傾け活発に質問をされていました。



【参加者の声～気づいたこと】

●自分が世界の市民として何を考えるどのような行動をするべきなのかということを考えていきたい。講師の話はわかりにくいようで押し付けにならずにとても良いと思っておりました。

【2月15日(土) 実施】

国際理解講座・時局講演会Ⅱ

新時代の中国と日本、そして世界
～習近平体制、石破政権、トランプ2.0～

亜細亜大学アジア研究所教授の遊川和郎さんによる表題の講演会を実施しました。世界GDP 2位へと急成長した中国が習近平体制となってからどのように変わったのか再確認し、現在の日本との関係と課題、トランプ体制となってからの米中の今後を解説しました。特に、中国は自国のニーズに合わせた技術開発(EV化)が進み、今や自国ブランドの商品が国内で1番売れる時代となっています。世界経済をけん引する力を持ち始めた大国のそばにある日本は、中国との複数の外交ルートを構築して、持続可能な互恵関係を築いていくことが肝要であると、講師から語られました。



【参加者の声】

●新聞テレビ等の情報と、この講義の内容が繋がって理解ができた。●中国のことをもっと知りたい。●なかなか消化できないが、今日の講座を手掛かりに、自分で見たり考えたりしていこうと思う。

【2月2日(日) 実施】

ファミリーコンサート

パパママいっしょに音あそび
～マリンバ・ピアノ、読み聞かせ～

濟木美千子さん(ピアノ、読み聞かせ)と石川智映子さん(マリンバ)による演奏会。大型絵本「パパお月さまとって」ではオリジナル作曲のマリンバBGMに合わせて読み聞かせ。マリンバの木(ローズウッドの木)が水に沈む驚きの実験もしました。赤ちゃんから大人まで、楽器の生の音にふれながら楽しみました。



ンバBGMに合わせて読み聞かせ。マリンバの木(ローズウッドの木)が水に沈む驚きの実験もしました。赤ちゃんから大人まで、楽器の生の音にふれながら楽しみました。

【2月8日(土) 実施】

歴史講座

地元遺跡発見! 縄文時代から中世の調布
～北部公民館周辺を中心に～

市郷土博物館の職員・十時俊作さんより、今まで調布で発掘された多くの遺跡、北部公民館周辺の遺跡について解説していただきました。



【参加者の声】

●3万～2万年前のものが出土したことに驚いた。●地形が湧水をよび、動物を招き、人が生活する条件が非常に整っていた場所だとわかった。●こんなにも遺跡があることをまったく知らなかった。

令和7年度

成人学級・高齢者学級
開設について

【成人学級】

市民の自主的な企画・運営と相互学習による活動を援助します。開設を承認した学級には予算の範囲内で講師料を助成、会場・保育などをご提供します。

【高齢者学級】

高齢者の自主的な学習活動と高齢者同士の仲間づくりを援助します。開設を承認した学級には予算の範囲内で講師料を助成、会場などをご提供します。

～両学級共に～

- 対象 市内在住、在勤、在学の方8人以上のグループ(高齢者学級は概ね60歳以上)
- 要件 ①5月から令和8年3月まで10回(20時間)以上の学習を行うこと
②学習テーマが社会生活に関することや教養を高めるものであること
③1年間の学習計画が立てられていること
④政治・宗教活動及び営利を目的としないこと
⑤北部地域文化祭に参加すること
⑥公開講座等を実施し、地域に還元すること
- 申込み 申請書類(各公民館で配布)に必要な事項を記入し、4月24日(木)までに開設を希望する公民館へ



東部公民館(03-3309-4505)のイベントは、左の二次元コード「東部公民館だより」からもご確認いただけます。

公民館運営審議会だより

◆令和7年調布市公民館運営審議会第1回定例会が、令和7年1月28日に西部公民館において開催されました。(出席委員8人、傍聴者4人) ◆最初に、日程第1、報告事項として、東部公民館長から令和6年11月、12月分の各館の使用状況について報告がありました。◆次に、令和6年11月、12月分の事業報告について各館長から説明がありました。委員からは、Zoomを活用した事業について、質問がありました。東部公民館長からは今後も活用していきたいとの回答がありました。また、子ども向けの講座において、応募倍率が高く受講できない子どもたちが多く講座について、引き続き同様の講座を実施してほしいとの要望がありました。◆次に、令和6年度市民文化祭について、東部公民館長から報告がありました。委員からは東部公民館で試験的に実施したスマートフォンを使ったAI音声ガイドについて、西部及び北部公民館においても取り組むのかとの質問がありました。東部公民館長から、システムの取扱いにある程度精通している人材が

必要であるため、来年度すぐに対応することは難しいが、AIの進化とともに徐々に対応することになるだろうとの回答がありました。◆次に、社会教育委員の会議(令和6年度第4回)について、東部公民館長から報告がありました。◆続いて、日程第2、協議事項として、令和7年度調布市公民館事業計画(案)について、東部公民館長から前回の定例会において、意見のあった箇所の修正点について説明がありました。委員からは、東部公民館が50周年を迎えるが施設のキャパシティが限られているので、地域との連携の中で事業を広げてほしいとの要望がありました。また、高齢者教育事業について、概ね60歳以上を対象としているが、60歳ぐらいで高齢者と言われると違和感を持つ方が多いのではないかと思うので、今後は高齢者という表現について検討されてはどうかとの提案がありました。◆最後に、日程第3、その他として、令和7年度調布市公民館運営審議会開催日程(予定)と次回定例会の開催日程についての案内があり、閉会となりました。

(曾山 加代)

お知らせ

6月分の会場申込み

会場使用申込みは、申請書を窓口又は郵送などによる事前提出となっています。実施手順と申請書は、事前に各サークルへ送付します。案内が未着のサークル、新規申込団体はお問合せください。

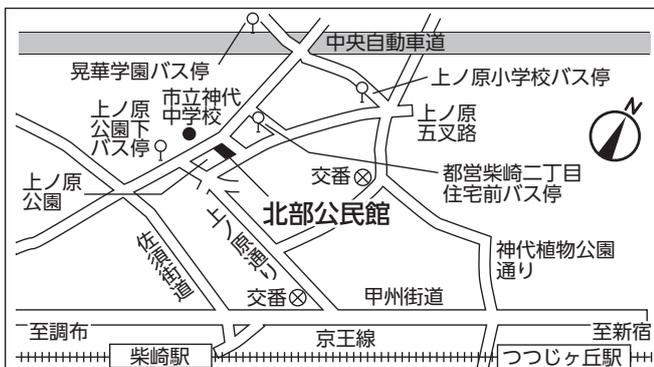
午前・午後区分は4月8日(火)午前9時到着分まで有効、夜間区分は同日午後6時30分到着分まで有効となります。使用希望が重複した場合は、職員が抽選を行い、利用団体を決定します。

北部公民館利用者懇談会を行います

●日程 4月5日(土) 午後1時30分～

●会場 北部公民館 第1、2学習室

利用登録団体の代表の方は必ずご出席くださいますようお願いいたします。



- バス停案内
- ・つつじヶ丘駅北口←→丘21(深大寺行)「晃華学園」下車徒歩6分
 - ・調布駅北口←→調61(三鷹駅行)「晃華学園」下車徒歩6分
 - ・調布駅北口←→調36(上ノ原小学校行)または調37(ランチ調布行)「上ノ原公園下」あるいは「都営柴崎二丁目住宅前」下車徒歩3分

教えてください!

調布市政70周年事業に向けての情報収集 昔、柴崎にあった大企業・(株)日本針布 について情報を集めています



日本針布(株)は、現在のつつじヶ丘ハイム(柴崎2丁目)のあたりにあった会社で、布に針を植えて摩擦する特殊な技術を擁する紡績系工場で、周囲には多くの

職員寮、プールなど福利厚生施設も兼ね備えた一大企業でした。上ノ原地域にかつてあったこの会社と地域とのつながりを掘り起こし、市政70周年の北部公民館事業で取り上げてまいります。

については、この会社の当時のことを知っている方、働いていた方、その家族などのお話(伝聞可)、当時の写真や会社に関連する



資料を集めています。情報提供が可能な方は、北部公民館までご連絡いただけますと幸いです。地域の歴史を掘り起こす作業へのご協力をよろしくお願いいたします。

情報提供 ▶ 北部公民館へお電話ください

042-488-2698

情報提供者の、お名前、連絡先電話番号、お住まいの町名を北部公民館へ電話か窓口でお知らせください。後日担当者より連絡、取材を可能な範囲でさせていただきます。また提供された情報は、提供者から承諾されたもののみを資料活用させていただきます。



北の杜通信は左の二次元コードからもご確認いただけます。